

## 令和元年度施設関係者評価

評価日：令和2年3月2日（火）

評価者：伊東知宣、根本涼子、大形なぎさ（学校法人ホザナ学園評議員）

評価方法：アンケートを事前配布の上、評議員会開催時に回収

評価内容：普段の保育の様子を見ての評価

- 5,十分に達成できている 4,達成できている 3,取り組めている  
2,取り組んでいるが結果が十分ではない 1,取り組めていない

	評価項目	平均点
1	園全体の雰囲気は明るく活気がある	5
2	教育活動について共感できる	4.7
3	教育目標等は幼児や地域の実態に沿った適切な内容となっている	4.3
4	特色のある教育活動を行い、その成果を上げている	3.7
5	子育て支援事業は充実している	4.3
6	遊具、玩具、絵本等が整備されている	4.7
7	清掃や環境整備が行き届いている	4.3
8	園児は仲良く幼稚園生活を送っている	4.7
9	園児は落ち着いて生活している	3.7
10	園児は運動会等の行事に生き生きと取り組んでいる	4
11	教職員は一人ひとりの園児を大切に指導している	4.3
12	教職員は地域の方に対して社会人として常識ある言動をしている	4.7
13	地域の人たちは園の活動に対して支援、協力をしている	4.3
14	園児が安全に生活できるよう、安心・安全・防災・防犯に対する取り組みを十分に行っている	3.7
15	園児、保護者、教職員など園関係者が「ふわふわハート」の精神を共有している	4.3
	平均点	4.3

※3名の平均値にて評価

### ●コメント

- ・登降園時に担任、副担任から最近の出来事や当日の園児の行動や様子をお話し頂きありがたい。預ける親としても安心、信頼できる。
- ・園に行くと担任ではない先生方でも「〇〇くん、今日は・・・でしたよ」などと保護者の顔を覚えて、子どもの様子を伝えてくれるなど先生方の意識の高さを感じる。行事について、自分の子も含め子どもなりのプレッシャーをよく聞くことがある。当日が近づくと楽しみにしている声も聞くし、出来映えもすばらしいが、練習を楽しむことが難しい子もいると思う。親としてはそこも楽しんで欲しいので、その様な指導もお願いしたい。
- ・新型コロナウイルス感染が拡大する中、園の感染症に対する意識の甘さ対応の遅さに不安を感じる。